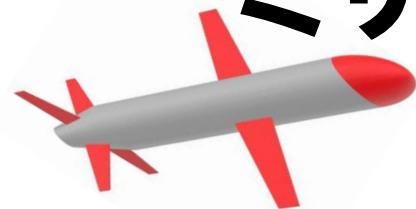


三菱は小牧北工場での危険なミサイル製造を今すぐやめて！



1.25小牧アクション



大軍拡の下進められている三菱小牧北工場でのミサイル製造。スタンドオフミサイルという名の外国領土への攻撃可能な長射程ミサイルの製造・保管・配備は、周辺国への脅威と挑発、「有事」の際の攻撃目標、「平時」でも「重要経済安保情報の保護及び活用に関する法律」などで民主主義的な権利の制限につながる恐れのある大変危険な兵器です。それが三菱小牧北工場で集中的に大量生産されるのですから大問題です。何としてでも止めなければいけません。

私たちは1月25日(日)、製造現場である三菱小牧北工場前でのアピール活動と小牧市内での街頭宣伝活動を行います。ぜひ反対の意思表示と街宣活動を行いましょう。ミサイル製造今すぐSTOP！

日時：1月25日(日)

午前10時～45分／三菱重工小牧北工場前アピール行動
午前11時15分～／MEGAドン・キホーテUNY小牧店前街宣

■乗合希望の方 午前9時 JR大曽根駅高架下(北口出口)集合

※先着9名まではJR大曽根駅から乗合可能です。事前にお申込み下さい。

※当日現地に直接行く場合は、の時間と裏面地図を参照して来てください。



申込先&主催 不戦ネット ☎050-3593-5130 ✉husen@jca.apc.org

2025年度からミサイル配備開始！

8月29日、防衛省はく敵基地攻撃能力の保有に向け、国産長射程ミサイルの配備計画を公表しました。

それによると12式地対艦誘導弾能力向上型(地上発射型)を2025年度から陸上自衛隊健軍駐屯地(熊本県)のミサイル連隊に、27年度からは陸自富士駐屯地(静岡県)の特科教導隊(教育・研究部隊)に配備し、2027年度には、艦船から発射する「艦発型」を海上自衛隊横須賀基地(神奈川県)を母港にする護衛艦「てるづき」に、航空機から発射する「空発型」を航空自衛隊百里基地(茨城県)に配備予定のF2戦闘機能能力向上型に配備するとしています。

また、島しょ防衛用高速滑空弾は2025年度に富士駐屯地の特科教導隊に配備し、2026年度には陸上自衛隊の上富良野駐屯地(北海道)とえびの駐屯地(宮崎県)に運用部隊を新たに編成するとしています。

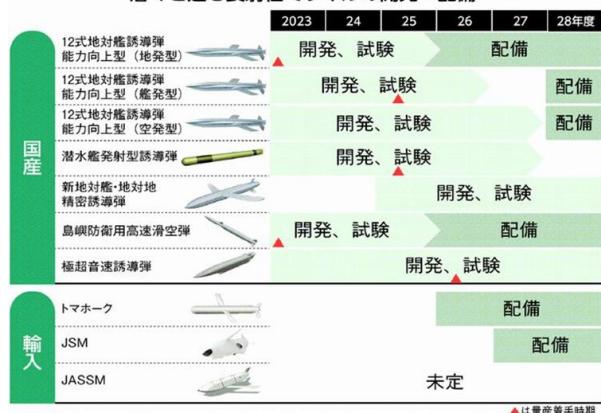
外国製のミサイルも2025年度内に航空自衛隊のF35A戦闘機に搭載するJSM(射程500キロ・ノルウェー製)と、海上自衛隊佐世保基地(長崎県)を母港にするイージス艦「ちょうかい」などで運用する巡航ミサイル・トマホーク(射程1600キロ。アメリカ製)を、2027年度には空自のF15戦闘機能能力向上型に装備するJASSM(射程900キロ・アメリカ製)が納入されます。

12式地対艦誘導弾能力向上型や島嶼防衛用高速滑空弾(将来的には射程を2000~3000キロ)の他にも、音速の5倍以上で飛行する射程3000キロの「極超音速誘導弾」などの開発も進めています。中国大陸内部や朝鮮半島も射程に入る「敵地攻撃能力」を持ち、憲法9条に明確に違反し、政府の言う「専守防衛」とも相容れません。アジアでの緊張を高め、歯止めのない軍拡競争にすすみ、戦争の危機を高めます。ミサイルを製造・配備をするな！の声をあげましょう！

「スタンド・オフ・ミサイル」を早期に配備する



着々と進む長射程ミサイルの開発・配備



三菱重工名古屋誘導推進システム 製作所 小牧北工場



・春日井インターから約6キロメートル・20分

東名・春日井インターを多治見方面へ出て春日井インター交差点を左折。国道155号線に入り直進し、上田楽交差点を右折し、上末交差点を左折して左側

・小牧インターから約4キロメートル・10分

名神・小牧インターを岐阜方面へ出て国道41号線に入り、信号2つ目の村中交差点を右折し、小牧原交差点をすぎて信号4つ目の右側

MEGAドン・キホーテUNY小牧店前



● 東名高速道路・名神高速道路「小牧インター」出口から車で5分。

● 名古屋高速道路「小牧南インター」が最寄です。「小牧南インター」出口から車で10分。

● 国道41号線小牧市内「弥生町」の交差点を東へ600メートル。